

第12回学生生活調査結果に基づく各部局支援・改善事項

平成26年5月31日現在

部局名	※支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
教育学部	<p>連絡事項の掲示</p> <p>専攻決定、就職支援の入学時の丁寧な説明</p>	<p>・学生に対する周知事項は、各学年用・講義関係・実習関係・就職関係等に分類し掲示している。また、掲示については、できるだけ早期の掲示に努めている。</p> <p>・各新入生の専攻について、新入生オリエンテーションにて説明した。また、就職支援についても、同オリエンテーションにおいて、教育学部就職委員会より説明した。</p>
経済学部	<p>キャンパス内での安全性の確保</p> <p>駐輪場の整備</p> <p>無線LANの環境整備</p> <p>扶揺会館(売店・食堂)の改善</p> <p>教員、学生の談話スペースの提供</p> <p>課外活動施設・設備の改善</p> <p>学生相談体制の強化</p> <p>図書館サービスの充実</p>	<p>・北門改修後は北門付近に駐輪場を整備する予定。 表門からの車・バイクの乗り入れを禁止し、原則として、北門からのみ出入りする。 →北門は平成26年度に工事完了の予定。 →駐輪場整備の時期については未定。</p> <p>・車両での入構学生に対する、交通安全講習会への参加の義務化。 ・表門横守衛室を撤去し、道路を拡幅した</p> <p>・自転車・バイクの盗難届の確認調査を警察署に依頼する。 放置自転車等の撤去。 →放置自転車・バイクに警告ラベルを貼付済。 警告期間終了後、確認調査を依頼予定。</p> <p>・キャンパス内の無線LANが使用できる場所の拡充 →講義室・演習室は無線LANを取付済。 平成26年度中に扶揺会館(1・2階)に無線LANを取付予定。</p> <p>・平成25年の秋からの扶揺会館の改修の際、スロープを設置した。2階食堂についても改修を行った。</p> <p>・扶揺会館の改修における、学生や教員等が自由に談話等ができる多目的スペースを設置および整備(3階部分)。</p> <p>・体育館の改修・課外活動共用施設のトイレの改修 ・課外活動共用施設への空調設置。 →体育館改修は平成26年9月までに工事完了の予定。 ・体育館シャワー室に温水器設置。</p> <p>・新入生合宿研修への卒業生の参加(平成26年度より実施) ・教養ゼミナール担当教員による相談窓口の制度化 ・オリエンテーション等でのカウンセラーの紹介 →平成25年度より実施。</p> <p>・ラーニングコモンズを初めとする学習スペースの拡充。書庫の増設。貴重資料室展示スペースの整備・拡充。 ・英語多読コーナーの新設やグループ学習環境を強化した。 ・閲覧機の再配置等を行い、館内施設を整備した。 ・学習支援として学生用図書1,108冊を新規に受入れた。 ・学習意欲を刺激するための展示計画を定期的に実施中である。 ・経済分館の改修計画。</p>

第12回学生生活調査結果に基づく各部局支援・改善事項

平成26年5月31日現在

部局名	※支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
医学部医学科	附属図書館医学部分館の開館時間延長の要望 授業の改善 講義室の改善 無線LANの設置 体育館周辺の照明	<ul style="list-style-type: none"> ・平日は8時から22時まで開館している。また、前期・後期試験に対応して、土日祝日の開館時間を午後8時まで延長していた。(1月18日(土)～2月11日(火))なお、2014年度も引き続き、時間を延長して対応する。(前期:7月12日(土)～8月10日(日)、後期:1月17日(土)～2月11日(水)) ・現在、教務委員会でカリキュラムに関する審議が行われている。学年次進行に関わる内容については、学生への説明会を開催し、学生への不利益にならないように努めている。 ・第3講義室スクリーンが後方から見えづらいことについては、教室の中間にモニターを設置した。 ・情報企画課から必携化に向けて全講義室への無線AP設置を優先して、その次に人が多く集まる場所への設置を予算の限り実施しているとの回答をもらっている。 ・体育館の照明については、新しく照明を1本設置し、現在設置している照明もLEDタイプに変更する。
医学部保健学科	課外活動活性化支援 キャンパスの環境整備 学生の自治活動活性化支援 飲食可能スペース増設の検討 立地条件の改善 アクセスの改善 設備の改善 駐車場・駐輪場の整備 安全性の確保 学生相談体制の周知継続 経済支援の強化 国際性の向上 就職指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・検討中 ・試験的に校舎内で生協仮店舗(弁当等の販売)を設置した。 ・学友会を中心に行なう新入生合宿研修への協力 ・検討中 ・屋外エレベーターの設置 ・屋外エレベーターの設置 ・学内LANを設備し、インターネットが自由に利用できるようになった。 ・検討中 ・検討中 ・オリエンテーション及び掲示により周知継続している。 ・検討中 ・授業の一環のとして、海外研修を行った。 ・廊下に就職資料用のロッカーを設置し、学生が持っていきやすいようにした。
歯学部	駐輪場の整備 施設・設備の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・建物改修を優先しており、改修終了後の対応については検討する。 ・平成25年度から歯学部本館の改修・耐震工事に着工した。 ・仮講義室がある福利厚生棟にLANを設置予定。

第12回学生生活調査結果に基づく各部局支援・改善事項

平成26年5月31日現在

部局名	※支援・改善事項	対応状況(実施計画又は計画内容)
薬学部	窓口対応の改善(連絡方法の改善) 窓口対応の改善(案内板の設置) Web classの掲示で、Nu-Webに移行することを案内する	<ul style="list-style-type: none"> ・実施済み。(E-Mailにより学生へ連絡) ・実施済み。(学務係不在時に案内板を設置) ・実施済み。
工学部	学生の車通学の条件緩和	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度自動車入構許可証の交付対象を検討し、通学距離にかかわらず、公共交通機関を使用した場合の通学時間が片道80分を超える場合も交付の対象とすることにした。
環境科学部	掲示板、メール等によるWi-Fiのパスワードの周知 掲示板、メール等による環境科学部本館の鍵の貸出方法の周知 サークルセンターの部屋の管理方法等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示にて周知した。 ・掲示にて周知した。 ・学生支援課と学生と双方で協議し、管理方法等の規定を検討している。
水産学部	一気飲み、適切な飲酒量等に関する教育啓蒙活動の推進 盗難防止対策 駐輪場の整備 修学支援の向上 自学学習の向上と支援 各団体の運営・活性化支援 就職活動支援と就職指導 進路指導に関する情報提供 相談体制の充実と周知	<ul style="list-style-type: none"> ・一気飲み防止、アルハラ防止のポスターを掲示した ・水産学部玄関の夜間暗証番号を変更した。掲示にて貴重品管理の徹底を周知する。 ・掲示にて駐輪場の整理整頓を周知する。 ・助言・指導教員に成績通知書を配付し、教員から学生へ助言・指導を行った。 ・放送大学の補習授業(Eラーニング)を1年生全員履修可能とし、学生へ周知した。 ・学友会、鴻洋祭実行委員会や、その他水産学部団体への助言・支援を随時行っている。 ・就職ガイダンス(年6回)就職支援対策講座(年3回)を実施し、就職活動についての支援を行った。 ・5月に大学院進学に関する説明会を実施した。 ・相談者に対し、カウンセリング制度を周知するとともに、ガイダンスや掲示等でも周知を行った。
水産・環境科学総合研究科	盗難防止対策 キャンパス内での車の運転マナーの改善	<ul style="list-style-type: none"> ・各研究室へ外出時の部屋の施錠を周知している ・入校証取得者に対し運転マナー改善について啓蒙する。
医歯薬学総合研究科	授業英語化の改善 手続き資料の英語化 連絡事項の周知にE-mailを活用	<ul style="list-style-type: none"> ・博士・博士後期課程共通科目の配布資料を原則英語または日英併記とし、授業も必要に応じて英語で実施した。 ・英語で授業を行う特別コースを設置しており、そのコースとの共修を検討している段階である。(博士前期課程・博士後期課程:生命薬科学専攻) ・博士・博士後期課程入学願書の英語様式を作成した。 ・昨年度から、特別コースの出願書類を英語化した。その他の手続き書類については、英語化を検討している段階である。(博士前期課程・博士後期課程:生命薬科学専攻) ・学生への連絡事項の周知にE-mailを活用している。 ・通常の連絡事項は、大学院学生用掲示板の活用又は指導教員(チューター)によって行っているが、緊密な学生への修学・生活支援等の連絡は、日常的にE-mailを活用している。(博士前期課程・博士後期課程:生命薬科学専攻)